

1年生 見学学習「観光都市・小樽の魅力を探る」 10月24日

あいにくの雨模様の中、1年生は見学学習で観光都市・小樽を訪れました。運河や歴史的建造物、商店街などを実際に歩きながら、小樽のまちの魅力を体感しました。子どもたちは「どうして小樽は多くの人が訪れるのだろうか？」という問いをもとに、自分たちの町と比較しながら、観光地としての工夫や人々の努力を見つけっていました。また、今回の学習のミッションとして「自分の町の魅力を見つめ直そう」というテーマのもと、アンケート調査を実施。観光客やお店等の方々の声を聞きました。今後は、自分たちの町の良さを再発見し、「どのように発信すれば多くの人に伝わるか」を考える活動へとつなげています。学びを通して、ふるさとへの誇りや愛着を深める貴重な時間となりました。



「なりたい自分」に近づくために ～キャリア教育の取組～

本校では、将来の自分の姿を思い描きながら、自分の進路や生き方について考えるキャリア教育を各学年で行っています。10月は1年生は余市近郊の公立高校（小樽潮陵・小樽桜陽・小樽未来創造・小樽水産・余市紅志）、2年生は私立高校（北星余市・小樽双葉・北照・小樽明峰）の進路担当教員等から高校生活や学びの特徴についてお話を伺い、高校生活への理解を深めました。

「自分に合った進路とは何か」を考えるきっかけとなりました。

そして3年生は、「働くこと」をテーマに、余市で働いている方々からお話をいただきました。身近な大人の方々の姿を通して、仕事への思いややりがいを知り、自分の将来をより具体的に思い描くことができました。また、人生観なども教えていただいたブースもあり、時間はあっという間に過ぎたようです。それぞれの学年が「なりたい自分」に近づくための一歩を踏み出した、実りある学びの時間となりました。3年生はこの後11月4日に町内の事業所等にお世話になり、職場体験を実施します。

今回お世話になった方々(敬称略)

余市協会病院 余市水産博物館学芸員 よいち地域おこし協力隊員 タイ料理モリンガ店長

響け！私たちの音 感謝をこめて届けたステージ

本校吹奏楽部の定期演奏会が行われました。1年生から3年生までの15名が心を一つにし、これまでの練習の成果をのびのびと披露しました。少人数ながらも一人ひとりの音が重なり合い、会場いっぱいに温かなハーモニーが響き渡りました。アンコールでは本校職員もステージに登場し、演奏に合わせて楽しく踊る場面もあり、会場は笑顔と拍手に包まれました。ご来場くださった皆様、また、日頃より活動を支えてくださっている地域や保護者の皆様、募金や寄付で応援して下さった皆様に心より感謝申し上げます。3年生にとっては思い深い最後の定期演奏会となり、音楽を通してつながる絆と支えの温かさを感じるひとときとなりました。



自分たちの手でより良く創る

10月30日に前期・後期の生徒総会が行われました。各学級からは、日頃の活動を振り返る中で出てきた意見や提案が寄せられました。例えば、現在も毎月取り組んでいる「利他ボード」については、「思いや目的を大切にしながら、より目的に合った別の方法はないか」という前向きな意見や具体的な提案が出されました。各委員会からの回答をしっかりと聞き、再質問するなど、自分たちの活動をより良くしようとする姿勢に、生徒の成長と仲間を思う気持ちが感じられました。これからも、生徒が自分たちの手で学校をつくっていく姿を大切にしていきたいと思います。



10月16日 タブレットで一人ひとりに合わせた学びとみんなで考える授業：1年A組社会科 研究授業 外部の方々と本校職員が本校で共に学びました。

